

2021年度 学校経営方針

1 ミッション（社会的な使命・存在意義）

(1) 学校教育目標を達成する

- ア 知・徳・体のバランスのとれた育成
- イ 義務教育終了段階での自立を目指した指導

(2) 地域と学校の双方向の連携・協働による子供の学びと地域づくりを推進する

- ア 地域の伝統・文化の継承、海と人との共生や地域の創生の学び
- イ 郷土愛の育成と学校を核とした地域づくり

2 ビジョン

(1) 目指す学校像 「子供・保護者・教師の夢や希望にあふれる学校づくり」

- ア 学ぶ楽しさや分かる喜び、心や体の成長が実感できる学校
- イ 保護者・地域から信頼され、地域とともに歩む学校
- ウ 教師が情熱と使命感をもち、教育活動を進める学校
- エ 教育上の環境が整い、安全・安心に生活できる学校

(2) 目指す子供像 「何事にも主体的に取り組む子供の育成」

- ア 育成すべき資質・能力を身に付けた子供
- イ 絆づくりを進め、豊かな人間性・社会性を身に付けた子供
- ウ 健康で安全に生活し、体力の向上に取り組む子供
- エ 海に囲まれた栗島を深く理解し、ふるさと栗島を誇りに思う子供

(3) 目指す教職員像 「率先垂範・凡事徹底・プラス α を目指す教職員」

- ア 主体的・対話的で深い学びの実現や個に応じた指導の充実を図る教職員
- イ 細やかに見とり、子供の心に寄り添い、共に活動する教職員
- ウ 保護者や地域と信頼関係で繋がり、地域の特色を理解して活かす教職員
- エ 子供の心身の健康づくりや居場所づくり、環境整備に努める教職員

3 学校教育目標

- ・自ら進んで学習する子ども (知)
- ・思いやりを持ち助け合う子ども (徳)
- ・めあてを持って体を鍛える子ども (体)

4 重点実践事項

知・徳・体・地域連携の重点事項をそれぞれ一つに絞り、成果を上げて全体に波及させる、「一点突破、全面展開」の考えで進める。

- (1) 子供の学習改善を図るため、評価計画に基づき、目指す子供の姿や評価方法を丁寧に説明したり、結果を振り返らせたりする。
- (2) 「困難に対して、他者と協力しながら問題解決を図る意欲・態度」「人間関係づくりの能力」等の社会性の育成を図るためのねらいを、学校行事や諸活動等の計画に設定し、実践して振り返りを行う。
- (3) 基礎体力の向上を図るため、持久走等を継続して行う。
- (4) 未来を切り拓く力や郷土愛を育成するため、海を通じた「世界や地域の未来」に対する問いから想像力と創造力をはぐくみ、その成果を発信する。

【2021年度の研究実践等】

- (1) 「2021年度海洋教育パイオニアスクールプログラム」実践校
主催：日本財団、東京大学大学院教育学研究科附属海洋教育センター
笹川平和財団海洋政策研究所
- (2) 「令和3年度いじめの未然防止実践研究パイロット事業」実践校
新潟県教育庁生徒指導課